



第25回 上海国際映画祭 三冠受賞
最優秀作品賞・最優秀女優賞・最優秀脚本賞



何もかも間に合わなくて――
それでも、青森に帰ります

658km、陽子の旅

菊地凜子

竹原ピストル 黒沢あすか 見上愛 浜野謙太 / 仁村紗和 篠原篤 吉澤健 風吹ジュン / オダギリジョー

監督：熊切和嘉 脚本：室井孝介 浪子想 音楽：ジム・オルーク エンディングテーマ：「Nothing As」by ジム・オルーク 石橋英子

製作幹事：カルチュア・エンタテインメント 制作プロダクション：オフィス・シロウズ 配給・宣伝：カルチュア・パブリッシャーズ

©2022 「658km、陽子の旅」製作委員会 Photo by Yurie Nagashima



彼女が過去と対峙する姿に、
悲しく胸を締め付けられた。
彼女の苦痛や悲しみは、観客の心を突き刺し
目が離せなくなる。熊切和嘉監督は、
主人公の痛みや雰囲気を探求して見事に描き出し、
素晴らしい仕事を成し遂げた。

—— アレハンドロ・ゴンザレス・イニャリトウ (映画監督)
『バベル』『バードマン あるいは(無知がもたらす予期せぬ奇跡)』

この映画は孤独と敗北を描いた、力強い物語だ。
人生の岐路に立つ孤独な女性を映し出し、観客の心を確実に揺さぶるだろう。

—— イザベル・コイシエ (映画監督)
『死ぬまでにしたい10のこと』『マイ・ブックショップ』

東京から青森へ、明日正午が出棺。

父親の葬儀にも、人生にも何もかも間に合っていない——それでも陽子は初冬の東北に行く。

夢やぶれて20数年。引きこもり孤立をしていた42歳の陽子は、長年断絶していた父親の葬儀のために、郷里の青森県弘前市に渋々帰ろうとする。しかし、あろうことかヒッチハイクをする羽目に…。孤独に凝り固まる陽子を演じる菊地凜子は、『バベル』(06)で米アカデミー賞®助演女優賞にノミネートされ、その後も『パンフィック・リム』シリーズ等ハリウッドをはじめ海外作品に数多く出演する日本を代表する国際派俳優。本作で初めて日本映画の単独主演を飾り、引きこもり生活から外に出て、久しぶりに他人と関わることで長年の自分への後悔を露わにしてゆく繊細な難役を見事に表現。竹原ピストル、オダギリジョーをはじめとする豪華キャストに支えられ、切ないまでの生きる痛みと躊躇い、そして絞り出す勇気を熊切監督と共に渾身の力で表現している。就職氷河期世代の中年期、その定まらない人生というだけではない、他人との密な関係を作らず生きることが当たり前の今、孤独と孤立に凍った心が解けていく様に、誰もが自らや知人を思い起こして心を揺さぶられるロードムービーが誕生した。

[STORY] 42歳 独身 青森県弘前市出身。人生を諦めなんとなく過ごしてきた就職氷河期世代の在宅フリーター陽子(菊地凜子)は、かつて夢への挑戦を反対され20年以上断絶していた父が突然亡くなった知らせを受ける。従兄の茂(竹原ピストル)とその家族に連れられ、渋々ながら車で弘前へ向かうが、途中のサービスエリアでトラブルを起こした子どもに気を取られた茂一家に置き去りにされてしまう。陽子は弘前に向かうことを逡巡しながらも、所持金がない故にヒッチハイクすることに。しかし、出棺は明日正午。北上する一夜の旅で出会う人々— 毒舌のシングルマザー(黒沢あすか)、人懐っこい女の子(見上愛)、怪しいライター(浜野謙太)、心温かい夫婦(吉澤健、風吹ジュン)、そして立ちはだかるように現れる若き日の父の幻(オダギリジョー)により、陽子の止まっていた心は大きく揺れ動いてゆく。冷たい初冬の東北の風が吹きすさぶ中、はたして陽子は出棺までに実家にたどり着くのか…。



監督:熊切和嘉 脚本:室井孝介 浪子 想 音楽:ジム・オルーク エンディングテーマ「Nothing As」by ジム・オルーク 石橋英子

出演:菊地凜子 / 竹原ピストル 黒沢あすか 見上愛 浜野謙太 / 仁村紗和 篠原篤 吉澤健 風吹ジュン / オダギリジョー

製作:「658km、陽子の旅」製作委員会(カルチュア・エンタテインメント、オフィス・シロウズ、プロジェクト・ドーン) 製作:中西一雄 押田興将 松本光司 プロデューサー:小室直子 松田広子 ラインプロデューサー:齊藤有希
撮影:小林 拓 照明:赤塚洋介 美術・装飾・持道具:柳 芽似 録音:吉田憲義 編集:堀 善介 衣裳:宮本茉莉 ヘアメイク:河本花葉 助監督:桑原昌英 制作担当:芳野峻大 メインビジュアル写真:長島有里枝
製作幹事:カルチュア・エンタテインメント 制作プロダクション:オフィス・シロウズ 配給・宣伝:カルチュア・パブリッシャーズ 特別協力:セカンドステージ株式会社 ©2022「658km、陽子の旅」製作委員会
2022/日本/113分/5.1ch/ユニビジウム/カラー/デジタル (C) (公式サイト) <https://culture-pub.jp/yokotabi.movie/> @yokotabi_movie

【名画座2本立て】

2/9(金)~2/15(木) 上映
併映作品『コンパートメント No.6』

JR 大森駅 徒歩5分
イ デジタルシネマグループ
キネカ大森
03 (3762) 6000 ttcg.jp